

平成23年7月3日

## 今週のベストショット



H23. 7. 3 奈多グラウンド 新町パイレーツ 対 雁ノ巣ライナーズ戦  
強豪ライナーズを打ち負かしたパイレーツの仲良しコンビ、桐島涼（左）・白岩将義（右）選手。  
（撮影：三苫三球会 堺和彦）

### 奈多グラウンド

新町パイレーツ	0 7 0 3 6	1 6	勝投手：八坂	HR：大濱×2
雁ノ巣ライナーズ	0 1 2 1 0	4	負投手：今林（貢）	HR：なし

試合は両チーム合わせて26安打と乱打戦が展開された。パイレーツは二回表、6番八坂が倒れた後の打線が火を吹いた、7番山野井の二塁打を皮切りに脅威の6連打。3番白岩の三塁打や5番大濱のホームランで一挙7点を先制。ライナーズもじわりじわりと点数を返すが、パイレーツ大濱の2本塁打6打点を中心とした集中砲火には勝てなかった。またパイレーツは守備交代のあとファインプレーが飛び出すなど、監督の采配も光った。（記事：三苫三球会 堺和彦）



二打席連続の本塁打に向かい疾走するパイレーツ大濱聡選手。このあと見事ホームイン。



パイレーツ八坂投手の渾身のストレートを見事に打ち返すライナーズ宇野元康選手。

## 雁ノ巣レクE

ブルーマーリンズ 000002 2 負投手：林 HR：なし  
奈多クラブ 00202× 4 勝投手：今林（瑠） HR：なし

初回、二回と両投手ともに危なげない立ち上がりを見せる。特に奈多クラブの今林瑠投手は球威で圧倒し、上々の立ち上がりであったが、三回表一死後、ブルーマーリンズ林選手に初安打となる三塁打を浴び、一転ピンチを迎える。しかし落ち着いて後続を連続フライアウトで仕留めると、その裏奈多クラブは、2本のヒットと敵失で2点を先制した。その後も投手戦が続くが、5回裏二死2・3塁のチャンスに奈多クラブ6番今林祐将選手の二塁打で2点を加え、勝利をほぼ引き寄せた。ブルーマーリンズも6回から登板した今林男樹投手を攻め2点を返すが及ばなかった。（記事：塩浜ジャガーズ 高嶺信彦）



5回を零封し、奈多クラブに久しぶりの勝利をもたらした今林瑠投手。



難しいファウルフライを好捕するブルーマーリンズ横山祥朗選手。

## 青松園A

新町ウインズ 201000 3 勝投手：井手 HR：三浦  
三苦ホーネッツ 41220× 9 負投手：早田 HR：なし

初回表ウインズ先頭松岡がセンター前安打で出塁すると、3番今林・5番泉の適時打でウインズが2点を先制。しかしその裏、ホーネッツは4番三浦の本塁打など一挙6安打で4点を奪い逆転に成功する。二回表ウインズは7番大久保、8番田坂の連続安打で無死2・3塁と一打同点のチャンスを作るも、後続が倒れ無得点に終わる。逆に、ホーネッツは毎回得点を挙げウインズを突き放す。ホーネッツは井手、矢野投手の継投でウインズを3回以降1点に抑えこみ勝利した。（記事：奈多フェニックス 今林文彦）



ホーネッツの切り込み隊長、矢野義幸選手の走塁。スピードを殺さないスライディングは参考になる。



ウインズと言えば今やこの人、野中一史選手。窮屈なフォームながら力で持っていく馬力の持ち主。

## 青松園B

ソルトベイスターズ	3 0 0 0 1 0 1	5	負投手：鶴野	HR：鶴野
レッドサンデーズ	1 3 2 0 0 0 ×	6	勝投手：土師	HR：土田

初回表ソルトベイスターズは、レッドサンデーズ土師投手の立ち上がりを攻め、先発の鶴野投手が自ら先制の3ラン本塁打を放つ。初回裏に1点を返したレッドは二回裏、先頭打者の土師が中堅前安打で出塁、走者をためた後に3番土田が逆転となる左中間超え本塁打を放つ。レッドは続く3回にも追加点を上げ逃げ切りにかかるかと思われたが、ソルト執念の攻撃で2点を返されたものの、辛くも逃げ切り、勝利を手に入れた。全体的に両投手の好投と好打で見ごたえのある試合でした。(記事：三苦フレンズ 吉村雄二)



投げ合い、打ち合ったソルト鶴野投手とレッド土師投手がホーム上でクロスプレイ。この得点が決勝点となった。



粘り勝ちしたレッドサンデーズ土師投手のフィールディング。

### 第9週編集後記

WSLの皆さん、コンニチハ!

今週は予定通り4試合が行われました。

青松園Aでは、ウインズが先制したものの、自力に勝るホーネッツが逆転勝ちしました。奈多グラウンドではパイレーツがライナーズに圧勝しました。両チームで26安打(パイレーツ18安打、ライナーズ8安打)とは凄いですね。パイレーツ1番牟田選手は4打数4安打、5番大濱選手の2本の本塁打は共に二死後の一発と勝負強さが伺えます。次週、全勝の奈多サンデーズとの対戦では打撃戦が予想されますね。ライナーズも次週は全勝のフェニックスと対戦です。レクE球場では、まだ勝ち星のないチーム同士が対戦し、奈多クラブがBマーリンズを下し、今期初勝利をあげました。青松園Bでのソルトベイスターズとレッドサンデーズの試合は1点を争う好ゲームでした。ソルトの鶴野投手、レッドの土師投手の我慢強い好投も光りますが、二人とも打の方でも活躍しています。鶴野投手が本塁打と二塁打、土師投手が三塁打と単打を放ち、両投手でサイクルヒット達成です(笑)。

ソルトベイスターズとブルーマーリンズはいまだ勝ち星がありません。次週は両チーム試合がなく、再来週の7月17日に直接対決が組まれています。どちらが先に抜け出すでしょうか?

各スコアブックを写真に撮って送っていただければ、編集委員さんの記事だけでは見えてこない部分が見えて、より臨場感のある試合速報と編集後記がお送り出来ると思いますので、各編集委員さんは、忘れずにスコアブックの写真も送って下さい